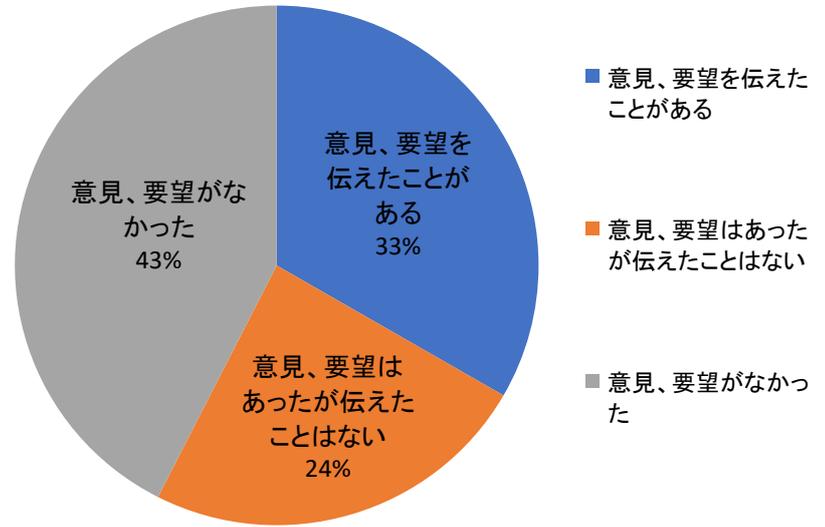


※設問1、2は登録番号及び氏名なので、省略

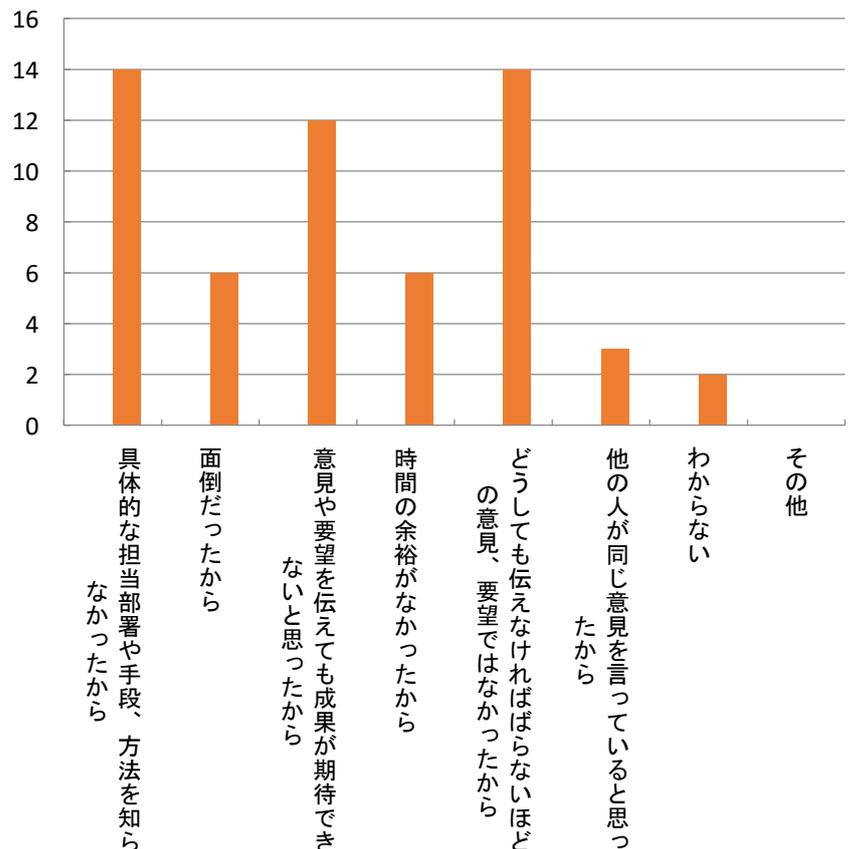
問3 あなたは、過去に長久手市へ意見や要望を伝えたことがありますか。(一つ選択)

回答項目	計	割合
意見、要望を伝えたことがある	40	33%
意見、要望はあったが伝えたことはない	29	24%
意見、要望がなかった	51	43%
計	120	100%



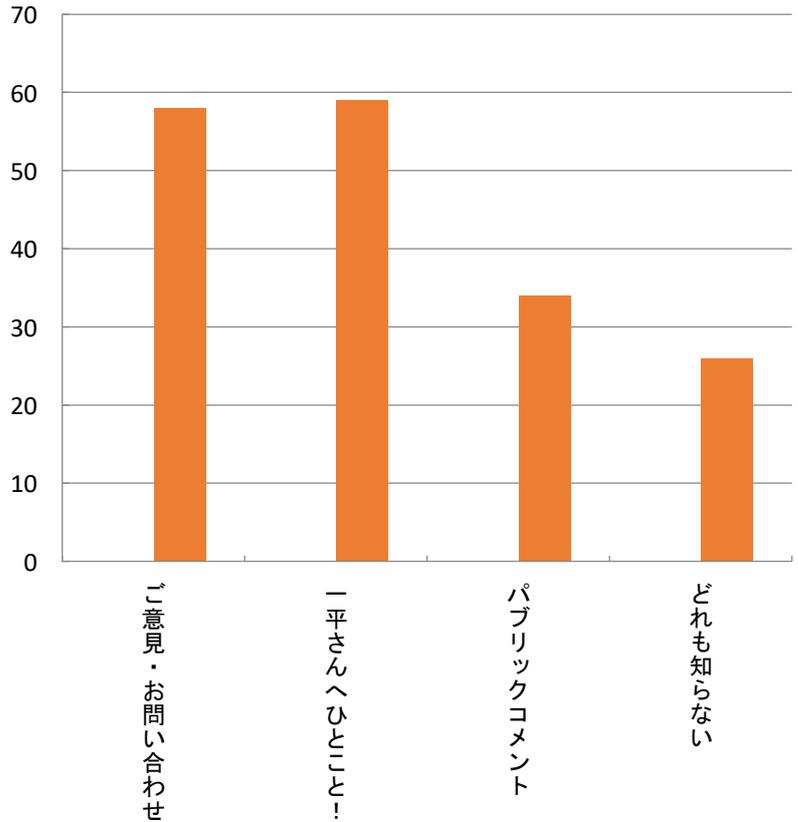
問4 問3で長久手市に「意見、要望があったが伝えていない」と答えた方におたずねします。意見や要望はあるが、伝えなかった理由は何ですか。(複数選択可)

回答項目	計
具体的な担当部署や手段、方法を知らなかったから	14
面倒だったから	6
意見や要望を伝えても成果が期待できないと思ったから	12
時間の余裕がなかったから	6
どうしても伝えなければいけないほどの意見、要望ではなかったから	14
他の人が同じ意見を言っていると思ったから	3
わからない	2
その他	0
計	57



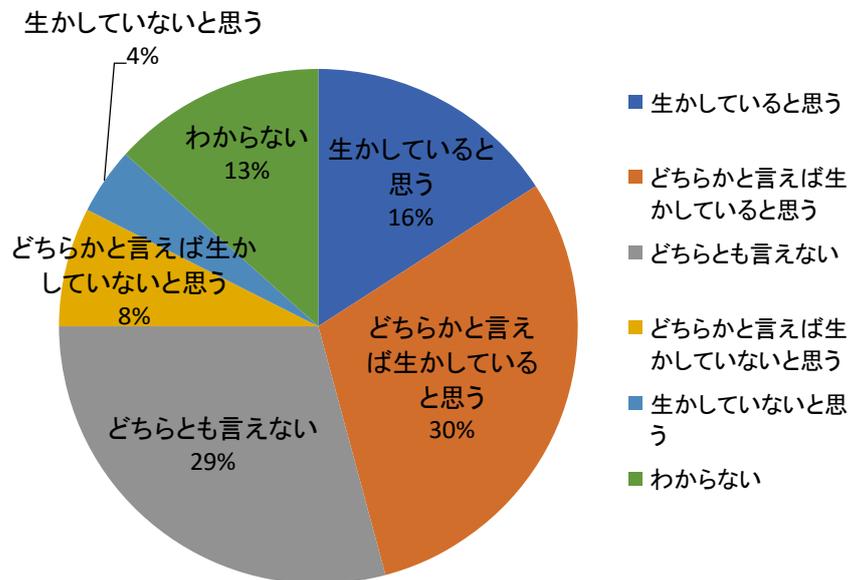
問6 長久手市が行っている広聴事業のうち、あなたが知っているものはどれですか。(複数回答可)

回答項目	計
ご意見・お問い合わせ	58
一平さんへひとこと!	59
パブリックコメント	34
どれも知らない	26
計	177



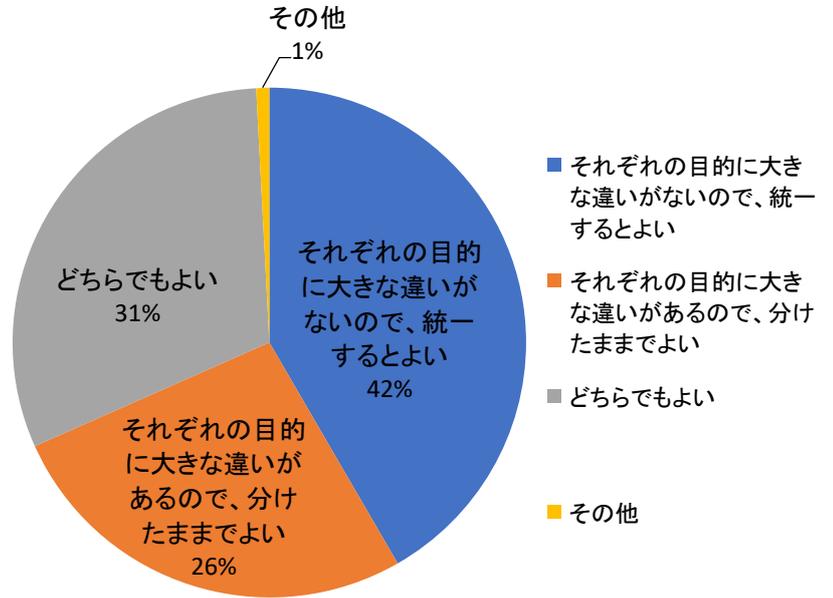
問7 あなたは、長久手市が市民の皆さまのご意見等を市政に生かしていると思いますか。(一つ選択)

回答項目	計	割合
生かしていると思う	19	16%
どちらかと言えば生かしていると思う	36	30%
どちらとも言えない	35	29%
どちらかと言えば生かしていないと思う	9	8%
生かしていないと思う	5	4%
わからない	16	13%
計	120	100%



問8 「ご意見・お問い合わせ」と「一平さんへひとこと！」は、それぞれ目的がありますが、設置場所が同じであることや「アイデア・提案募集」自体が大きな意味で「ご意見」であることから、それぞれの「使い分け」がわからないとの声があります。
 あなたはそれぞれの広聴活動は、どうあるとよいと思いますか。(一つ選択)

回答項目	計	割合
それぞれの目的に大きな違いがないので、統一するとよい	50	42%
それぞれの目的に大きな違いがあるので、分けたままでよい	32	26%
どちらでもよい	37	31%
その他	1	1%
計	120	100%



問10 今後の広聴活動について、特に力を入れて取り組んでほしいとあなたが思うことは何ですか。(複数選択可)

回答項目	計
職員一人ひとりが市民からの声を積極的に聴こうとする意識づくり	54
窓口の充実	35
LINEなどを活用した広聴ツールの充実	55
既存の広聴活動のPR	27
お問い合わせの質問内容とその回答の公表の充実	54
特にない	11
その他	1
計	237

